

番号 名前

- 1 教育とは、①「引き出す」ことか ②「鑄型にはめる」(文化を注入すること)か。別のいい方をすれば、①遺伝と②環境のどちらが人の成長に影響を与えるのか。 ①ヒトリ教育 ②学力重視



どちらか一概死には言えない。

- 2 夏目漱石「夢十夜」は、何を物語っているのか。

運慶のような彫形家(?)を作り出すために、木そのものの素材から性質を取り出すことが大テーマであり、子どもも教育と重ねている。

- 3 「アヘンソンの野生児」(テキスト3頁、リアクト「教育入門」1-2参照)から何がわかるか。

幼少期に、教育されなかった少年でも教育をすることで社会生活が出来ると考え、教育はいつでも、社会学の倒置面(?)で成長することができた。よって、2の夏目漱石の話とは違い、文化を注入することが教育だというのがわかる。

- 4 人間形成の社会学的側面を説明しなさい(リアクト「教育入門」1-1参照)
- 教育 = 人間形成
- 生物学的側面 → 身体面の形態と機能の習得、向上過程である
 心理学的側面 → 人間の心的機能の発達、統合化して有能化して過程のことである
 社会学的側面 → 人間の社会的側面からの働きかけを受けつつ文化を学習していく過程である
- 社会化 ← 人との相互作用 (保育、教育、人間関係) → 社会文化

- 5 アオアトリの例(リアクト「教育」についての見方、下から16行目)を人間に当てはめると、何が言えるか。

同じ種類の鳥が声を聞くことで、教育、文化、言葉の注入 → 人間

遺伝子がバシバシと、5 個体を生み出す教育は鳥が声を聞える。

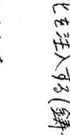
- 6 そつたく(啄啄)の機とは何か(リアクト「教育」についての見方、中頃)
- 啄は親鳥が卵を孵す時、内側から殻を突き破ろうとする。親鳥の突、ツツが早すぎると遅すぎても卵は孵らない。

- 7 他の人にリアクシオンを見てもいい、コメントをもらおう
- (氏名 赤星 利奈) → (先生の言うことをまっすぐ受け取り、大塚様と比べて、奥で言いたいこと)
- (氏名 赤星 利奈) → (園長様へのつらい気持ちがよく見受けられ、まっすぐ受け取っていいですね)

性善説... ①引き出す(日本) 生かす(中国) 人は善である
 性悪説... ②文化を注入する(キリスト教) 生かす(中国) 人は悪である

番号 名前

- 1 教育とは、①「引き出す」ことか ②「鑄型にはめる」(文化を注入すること)か。別のいい方をすれば、①遺伝と②環境のどちらが人の成長に影響を与えるのか。 ①引き出す ②文化を注入する(鑄型にはめる)



どちらか一概には言えない。

- 2 夏目漱石「夢十夜」は、何を物語っているのか。

素材の持っている性質を取り出して作った彫形がすごい = 人間に引き出す同じ、子どもの持っている性質を引き出すことで、素晴らしい人材が育つ、と教育と重ねて物語っている。

- 3 「アヘンソンの野生児」(テキスト3頁、リアクト「教育入門」1-2参照)から何がわかるか。

ある時期に一定の発達をすることによって、心的、生理的に発達し、社会にふさわしく、自己を環境に適応させることにより、生きてゆける

- 4 人間形成の社会学的側面を説明しなさい(リアクト「教育入門」1-1参照)
- 教育 = 人間形成
- 生物学的側面 → 身体面の形態と機能の習得、向上過程である
 心理学的側面 → 人間の心的機能の発達、統合化して有能化して過程のことである
 社会学的側面 → 人間の社会的側面からの働きかけを受けつつ文化を学習していく過程である
- 社会化 ← 人との相互作用 (保育、教育、人間関係)

- 5 アオアトリの例(リアクト「教育」についての見方、下から16行目)を人間に当てはめると、何が言えるか。

文化の注入、遺伝子、教育、文化、環境 → 人間

同じ種類の鳥が声を聞かせることで、教育、文化、言葉の注入 → 人間

遺伝子がバシバシと、5 個体を生み出す教育は鳥が声を聞える。

- 6 そつたく(啄啄)の機とは何か(リアクト「教育」についての見方、中頃)
- 鳥の卵は孵す時、内側から殻を突き破ろうとする。親鳥の突、ツツが早すぎると遅すぎても卵は孵らない。

- 7 他の人にリアクシオンを見てもいい、コメントをもらおう
- (氏名 赤星 利奈) → (丁寧に受け取って、自分の考えを伝えていいですね)
- (氏名 赤星 真梨愛) → (先生の話をまっすぐ聞いて、良かったです)

